



衛星地球観測コンソーシアム (CONSEO) 活動レポート

2023年度 通期

2023年度の活動概要

会員にOpen

Close

■ 会議体

衛星地球観測の戦略等の議論のための会議体

幹事会

光学・SAR
観測WG

衛星地球観測
利用分科会

科学と環境共生
分科会

■ CONSEO連携タスクフォース

衛星地球観測の開発利用促進のための産学官連携活動

勉強会

デジタルツイン

グリーン

グローバル

アカデミー検討

マッチング

■ アウトリーチ活動

衛星地球観測の価値を広く社会に発信。

事務局が支援し定期的、継続的に行う活動。

コミュニティ

CONSEOシンポジウム

榊太一アンバサダー企画
“ワクワクスクール/トーク”
動画制作・配信

ワクワクコラム

■ 第4回総会

提言の深堀検討、議論
24年度の活動案提示

2023年度の活動サマリ

総計

CONSEO開催会合数：44回

登壇イベント数：5イベント

制作動画数：7本

CONSEO開催会合延べ参加者数：3174名以上

出展イベント数：6イベント（計15日間）

制作記事数：10記事

Close

会員にOpen

■ 会議体

幹事会	2回開催 メール審議11回
光学・SAR 観測WG	7回開催 延べ710名
衛星地球観測 利用分科会	3回開催(+サブ分科会4回) 延べ319名
科学と環境共生 分科会	2回開催 延べ101名

■ CONSEO連携タスクフォース

勉強会	
デジタルツイン	3回開催 延べ134名
グリーン	4回開催 延べ286名
グローバル	2回開催 延べ101名
その他	
グローバル報告会	1回開催 延べ110名
地球デジタルツインWS	1回開催 50名
宇宙×量子 コンピューティングWS	1回開催 延べ101名
アカデミー検討	3回開催 延べ105名 +もくもくスクール開校 会員検索サービス開始 ロゴカオスマップ制作 会員名鑑制作
マッチング	
次年度検討WS	1回開催 14名

■ アウトリーチ活動

コミュニティ	4回開催 延べ192名 +第4回総会にて特別ステージを 実施 100名以上が聴講
CONSEOシンポジウム	会場参加：219名 オンライン視聴者数：232名
CONSEOエキスポ	出展社/団体：12
CONSEOステージ	2回開催 延べ400名以上が聴講
CONSEOオリジナル動画	
ワクワクトーク	4テーマ制作 13名(榎アンバサダー含む)が出演
ワクワクスクール	3テーマ制作 4名(榎アンバサダー含む)が出演
CONSEOコラム	10名に取材を実施/記事を執筆
イベント登壇/出展	
国内イベント	4イベントで登壇 2イベントに出展（計6日間展示を実施）
海外イベント	1イベントで登壇 4イベントに出展（計9日間展示を実施）

設立当初 2022年9月

2022年度末

2023年度末

・法人団体：107
・有識者：13
・オブザーバー団体：11

・法人団体：180
・有識者：30
・オブザーバー団体：14

・法人団体：239
・有識者：41
・オブザーバー団体：15

2023年度新たに加入した59法人団体会員のうち、
約70%(41法人団体)が宇宙産業以外のからの加入

(算出方法：加入申込時に提出した資料上で、主たる事業概要に宇宙関連事業を記載していない企業数にて算出)

2023年度の活動

会議体

第4回総会

開催日 : 2024年3月18日(月)
会場 : ヘルサール神田

	会場参加	オンライン参加
参加者	93名	176名

- ・ 開会挨拶
- ・ 特別講演「宇宙技術戦略(案)と宇宙戦略基金の創設について」
 - 文部科学省 研究開発局 宇宙開発利用課 宇宙科学技術推進企画官 竹上直也
- ・ 設立の確認(参加者数の確認)
- ・ 【報告1】2023年度活動の最終報告
- ・ 【討議1】提言(案)「デジタル分野及びグリーン分野における衛星地球観測の推進戦略」について
 - カーボンクレジット、スマートシティ、海洋DX、防災DX、地球デジタルツイン
 - 議論
- ・ 【討議2】2024年度の活動計画(案)について
 - 来年度活動について
 - 議論
- ・ 【報告2】運営について
 - 運営体制の継続について
 - 議論

[青文字をクリックすると掲載ページにアクセスできます](#)

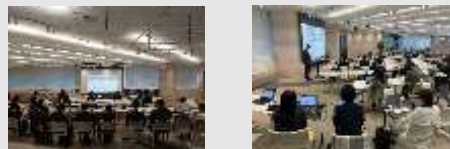


光学・SAR観測WG

2023年3月のALOS-3喪失を受け、CONSEOにおいても政府での次期光学ミッションの議論に資するインプットを行うため、光学・SAR観測WGにおいて、民間事業者/アカデミア等主体の検討を実施。1月～3月には、官民連携に基づく光学・SAR観測衛星群に関する検討会合を実施。

		会場参加	オンライン参加		オンライン参加		
4/7(金)	第1回会合 説明会	-	116名	1/31(水)	100名		
検討主体チーム募集を実施 3チームが応募(以下は各チームの代表者) ・ 衛星データサービス企画株式会社 ・ 株式会社NTTデータ ・ 今後の宇宙開発体制のあり方に関するタスクフォース会合・リモートセンシング分科会						第5回会合 ① 趣旨説明～経緯及び論点(事務局) ② インプットセッション JAXA、アクセルスペース、Synspective、QPS、MELCO、SDS、NEC、パスコ、スペースシフト、東大渡邊教授、秋山文野氏 ③ ディスカッション 論点1: 能登半島地震における光学・SAR観測利用について 論点2: 将来SAR観測のあり方について	
4/24(月)	第2回会合 インプットワークショップ	約30名	72名			2/19(月)	108名
5/23(火)	第3回会合 フィードバックワークショップ	34名	61名				
6/6(火)	第4回会合 アウトプットワークショップ	27名	60名	3/21(木)	92名		
				第7回会合 ① 前回の振り返りと本日の論点(事務局) ② インプットセッション～論点1及び論点2に対して 国土省水局砂防計画課、山口大学 三浦名誉教授 ③ 事務局調査(社会便益調査結果など)の共有 ④ 議論のまとめ(80分: 15:40～17:00) 論点1: 能登半島地震における光学・SAR観測利用について 論点2: 将来SAR観測のあり方について			

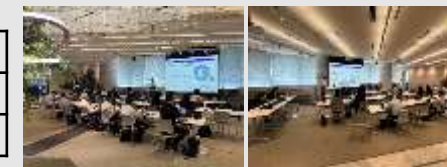
文部科学省・宇宙開発利用部に報告
第76回「次期光学衛星ミッション検討」の検討結果報告



科学と環境共生分科会

環境との持続的な共生により国民の生活を守り、経済活動を支える国益に資するため、気候変動などの地球規模課題・社会課題への対策等に資する衛星地球観測について科学的成果を産業・公共の場で最大限活用するための戦略および推進方策の具体化を産学官で議論する。

		会場参加	オンライン参加
6/20(火)	第1回会合	20名	21名
12/25(月)	第2回会合	10名	50名



衛星地球観測利用分科会

我が国の衛星地球観測の社会実装や産業競争力強化に関して、戦略提言の検討・改定、課題に対する新たな対策の検討、戦略提言や関連する取組の実現に向けた方策、政策上議論が求められる項目等について議論する。

		オンライン参加
6/22(木)	第1回会合	87名
10/19(木)	第2回会合	59名
1/9(火)	第3回会合	40名



2023年度の活動

CONSEO連携タスクフォース①

[青文字をクリックすると掲載ページにアクセスできます](#)

勉強会

グリーン勉強会

グリーン分野における衛星地球観測の可能性を見出すために、有識者や会員との対話を促進し、データ有用性を検証するための実証策の立案など、グリーン分野との融合にむけた目指す方向や実行計画について議論するための勉強会

【第1回 グリーンについて学ぶ】

- 趣旨説明 (CONSEO事務局)
- UNFCCC/IPCCにおける活動 (JAXA)
- 日本の取組み
 - ・ J-クレジット (経産省)
 - ・ J-クレジット (林野庁)
 - ・ JCM (経産省)
 - ・ ブルーカーボンの取組みなど (港湾航空技術研究所)
- ステークホルダー-Mappingなど (JAXA)

	会場参加	オンライン参加
5/17(水)	40名	63名

【第2回 衛星データの可能性を学ぶ】

- 第1回勉強会のまとめ (CONSEO事務局)
- ポランタリークレジットについて (JAXA)
- 衛星データでわかる陸域の吸収源関連情報(JAXA)
- 衛星データによるGHG排出量評価情報 (JAXA)
 - ・温室効果ガス排出源別排出量評価に向けた衛星データの活用
 - ・水田からのメタン排出量評価への衛星データ活用
- ナチュラルキャピタルクレジットコンソーシアム (NCCC) について (九六・馬奈木教授)

	会場参加	オンライン参加
6/22(水)	25名	62名

地球デジタルツイン勉強会

地球デジタルツインに対する衛星地球観測の可能性を見出すために、有識者や会員との対話を促進し、地球デジタルツインの目指す方向について議論するための勉強会

【第1回：地球デジタルツイン-Digital Earthの動向-】

- ・趣旨説明 (CONSEO事務局)
- ・地球デジタルツインにおける衛星地球観測の重要性(JAXA)
- ・Destination Earth and Digital Twins(ECMWF)
- ・ベルリンサミットを踏まえた地球デジタルツインの今後の展開(東大・大気海洋研究所)
- ・日本域気象「再解析」データの作成とその幅広い社会利用に向け -ClimCOREプロジェクトの取組み (東大・先端科学技術研究センター)

【第2回：地球デジタルツインの現状：利用可能なデータと情報】

- ・勉強会の趣旨と第1回振り返り(CONSEO事務局)
- ・地球デジタルツインに関わる要素技術等のマッピング案(JAXA)
- ・地球デジタルツイン-気候変動予測の観点から-(海洋開発研究機構)
- ・地球デジタルツイン要素技術の開発(国立環境研究所)
- ・生成AIがもたらす変革とデジタルツイン(富士通株式会社/富士通研究所)

	会場参加	オンライン参加	
第1回会合	7/25(火)	17名	60名
第2回会合	9/14(木)	20名	50名
第3回会合	10/2(月)	17名	40名

【第3回 グリーン x 衛星地球観測】

- 第2回勉強会のまとめ (CONSEO事務局)
- パリ協定・グローバル・ストックテイクの現 (IGES)
- カーボンクレジットにかかる取組案について (JAXA)
- グリーン勉強会における2つ目のテーマ (再生可能エネルギーについて) (JAXA)
- 再エネ出力予測に関する課題～再生可能エネルギー拡大に向けて～ (送配電網協議会)
- 気象分野における太陽光発電に関わる技術の現状と課題 (日本気象協会)

	会場参加	オンライン参加
7/27(木)	13名	52名

【第4回 エネルギーについて学ぶ】

- 第3回勉強会のまとめ (CONSEO事務局)
- 最近の風力発電の動向 (一社・日本風力発電協会)
- 風力発電における課題 (JAXA)
- 風力にかかる衛星観測について
 - ①合成開口レーダ (L) による観測 (JAXA)
 - ②合成開口レーダ (X) による観測 洋上風力向け風速・波高推定の事例(Synspective)
 - ③超広帯域マイクロ波計測技術 (JAXA)
- 米国における再エネの動向 (NASA/JAXA)

	会場参加	オンライン参加
12/13(水)	12名	19名

グローバル勉強会

CONSEO提言において、2040年に2兆円規模の衛星地球観測関連産業の振興が目標として掲げられた。グローバル展開戦略により新たな市場を創出することを目指し、海外の現地状況を学ぶ勉強会

【第1回：インドネシア】

- ・ 趣旨説明 (CONSEO事務局)
- ・ インドネシアの社会情勢と課題 (JICAインドネシア事務所)
- ・ インドネシアの経済概況とスタートアップの状況 (JETROインドネシア事務所)
- ・ インドネシアの宇宙活動 (JAXA/バンコク駐在員事務所)
- ・ APRSAF-29 概要・募集企画告知 (JAXA/バンコク駐在員事務所)

オンライン参加のみ	
7/12(水)	56名

【第2回：タイ】

- ・ タイの社会課題・開発課題 (JICAインドネシア事務所)
- ・ タイの経済状況 (JETROジャカルタ事務所)
- ・ タイの宇宙活動 (JAXA/バンコク事務所)
- ・ Thailand Space Week概要 (内閣府)

オンライン参加のみ	
8/21(月)	45名

グローバル報告会

CONSEOグローバル振返り・次年度活動検討ワークショップ及びJAXA海外駐在員事務所長等による報告会

	会場参加	オンライン参加
12/21(木)	40名	70名

【第1部】

- ・ キーノート・スピーチ (ATカーニ・石田様)
- ・ グローバル活動に関する会員アンケート結果の共有 (CONSEO事務局)
- ・ 2023年のグローバル展開活動/2024年の活動方針案(CONSEO事務局)
- ・ 他流試合参加による気づき・課題等 (CONSEO事務局)
- ・ ディスカッション

【第2部】

- ・ 冒頭挨拶 (CONSEO事務局)
- ・ JAXA駐在員事務所 報告 (パリ駐在員事務所長 バンコク駐在員事務所長 ヒューストン駐在員事務所長 モスクワ技術調整事務所長)
- ・ NASA/マンフィールド財団研修生 Weinsteinさん調査結果報告

地球デジタルツインワークショップ

地球デジタルツインをどのように構築するのか研究開発要素を整理し、地球デジタルツインを構築した際に、もたらされる意義価値について議論・検討するワークショップ

	会場参加
3/5(火)	50名

- ・ キーノート
The catalytic potential of artificial intelligence For Earth observation (デロイト トーマツ スペース アンド セキュリティ合同会社) 空間AI (東大・三宅陽一郎特任教授)
- ・ 地球デジタルツインの意義価値について(富士通株式会社)
- ・ 地球デジタルツインの構築について(東大・佐藤正樹、(株)Ridge-i 柳原尚史)
- ・ グループワーク

宇宙 x 量子コンピューティングワークショップ

将来的に宇宙/衛星地球観測分野において量子コンピューティング技術を活用する可能性があるのかなど議論するワークショップ (量子ICTフォーラム、アビームコンサルティングとの共催)

	会場参加	オンライン参加
2/22(木)	16名	37名

- ・ 開会・趣旨説明(アビームコンサルティング)
- ・ 宇宙・衛星地球観測の専門家によるレクチャ：宇宙分野における情報処理 (JAXA)
- ・ 量子コンピューティングの専門家によるレクチャ
- ・ 宇宙x量子フリーディスカッション

2023年度の活動

CONSEO連携タスクフォース②

CONSEOアカデミー検討

中長期的な戦略的視点での人材育成を目指した衛星データへの関心喚起から理解を深める事が可能なカリキュラム・講座提供を目指し、具体的な育成事業内容を検討する

第1回会合

1. CONSEOアカデミーの活動について (CONSEO事務局)
2. CONSEOアカデミー検討に関するディスカッション (CONSEO事務局)
3. 次回会合までの作業について (CONSEO事務局)

第2回会合

1. CONSEOアカデミーの第1回会合結果について (CONSEO事務局)
2. 先鋭的な人材育成のための方策 (CONSEO事務局)
3. リモートセンシングの裾野を広げるための方策 (RESTEC)
4. 人材育成にかかる各種情報収集 (CONSEO事務局)
5. フリーディスカッション
6. 次回会合までの作業について (CONSEO事務局)

第3回会合

1. CONSEOアカデミーの第2回会合結果について (CONSEO事務局)
2. 情報収集結果の報告 (CONSEO事務局)
3. リモートセンシングの裾野を広げるための方策【具体案】 (CONSEO事務局)
4. もくもくスクール 2023の企画案 (CONSEO事務局)

	会場参加	オンライン参加
5/17(水)	約20名	16名
6/28(水)	13名	22名
9/15(金)	14名	20名



CONSEO提供講座

【もくもくスクール】

開催日：2023年11月30日(木) - 12月1日(金)
 会場：X-NIHONNASHI BASE 来場者数：延べ200人ほど
 概要：座学・衛星データ解析体験・メンターブースなど、衛星データに興味をもつあらゆるレベルの方々が、衛星データを学べるワークショップを開催。



講演動画は、CONSEO公式YouTubeに掲載中です。
<https://www.youtube.com/@CONSEO>



[青文字をクリックすると掲載ページにアクセスできます](#)

マッチング

衛星地球観測分野の様々なプレイヤーが集うCONSEOのコミュニティとしての強みを会員が享受できるよう、「CONSEO会員同士がつながる」ことを目的としたツール/システムを作成・運用中。また会員ロゴが並ぶカオスマップを作成。会員スキル情報等をまとめた冊子“会員名鑑”を発行



① [CONSEO会員検索サイト](#)



② [CONSEO会員カオスマップ](#)



③ [会員名鑑](#)

次年度活動検討ワークショップ

2023年度に実施したCONSEO活動を振り返り、2024年度以降に取り組むべき活動について、CONSEO会員とCONSEO事務局が共に検討するワークショップ。

開催日：2024年1月18日(木)
 会場：X-NIHONNASHI Tower
 参加人数：14名 + CONSEO事務局

アジェンダ

1. 2023年度活動の振り返り
2. フィードバックアンケートのレビュー
3. 2024年度活動案の検討
4. 共有/アクションプラン



2023年度の活動

アウトリーチ活動①

[青文字をクリックすると掲載ページにアクセスできます](#)

NIHONBASHI SPACE WEEK

日本の宇宙ビジネスの中心地・日本橋にて、一般社団法人クロスユーが主催する、国内外の宇宙プレイヤーが一堂に集結する世界有数の宇宙ビジネスイベント「NIHONBASHI SPACE WEEK」期間中、特別ステージ、展示、衛星データワークショップをクロスユーと連携の上、開催した。

[【CONSEO展示スペース】](#)

開催日：2023年11月27日(月) - 11月29日(水) [【もくもくスクール】](#)
会場：日本橋三井ホール CONSEOアカデミーをご参照ください。

[【CONSEOステージ】](#)

開催日：2023年11月28日(火) 10:00 - 11:40
会場：空町三井ホール&カンパレンス 来場者数：約300人
★プログラム

【第1部】 樹さんが掘り下げる！ 衛星×未来

・パネリスト：安宅和人様（慶應義塾大学/LINEヤフー）
関本義秀様（東京大学） 沖理子様（JAXA）

・モデレーター：CONSEO広報アンバサダー 樹太一氏

【第2部】 樹さんが触る！衛星データ CONSEOもくもくスクール ショートデモ

・パネリスト：亀井 雅敏（一般財団法人リモート・センシング技術センター）
・モデレーター：CONSEO広報アンバサダー 樹太一氏



CONSEO ステージ 2024 Spring

開催日：2024年3月18日(月) 16:00 - 17:00

会場：ベルサール神田
来場者数：約100人

・パネリスト

気象予報士・キャスター 井田 寛子 (いだ ひろこ)様
Forbes JAPAN Web編集長 谷本 有香 (たにもと ゆか)様
株式会社Synspective 代表取締役CEO

新井 元行 (あらい もとゆき)様
JAXA 第一宇宙技術部門 技術領域主幹/CONSEO事務局
村木 祐介 (むらき ゆうすけ)

・モデレーター：CONSEO広報アンバサダー 樹太一氏



国内イベント登壇/出展

[【公開シンポジウム「我が国の衛星地球観測に関する統合的戦略立案」】](#)

【開催日程】2023年9月12日(火)
【主催者】日本学術会議
【会場】日本学術会議講堂
【登壇概要】CONSEO会長の角南氏が「CONSEO活動」について講演

[【G空間EXPO2023】](#)

【開催日程】2023年11月1日(水)~12月10日(日)
【主催者】：一般社団法人日本写真測量学会、
一般社団法人日本リモートセンシング学会
【会場】オンライン開催
【登壇概要】日本写真測量学会・日本リモートセンシング学会シンポジウム
「我が国の地球観測グランドデザインと基幹衛星の将来計画」にビデオ登壇

[【SpaceLINK 2023】](#)

【開催日程】2023年9月13日(水)
【主催者】株式会社Digital Blast
【会場】東京ドームホテル
【登壇概要】CONSEO事務局・松尾がパネルディスカッション登壇

[【2024国際宇宙産業展 ISIEX】](#)

【開催日程】2024年2月20日(火)~2月22日(木)
【主催者】：日刊工業新聞社
【会場】東京ビックサイト
【出展概要】JAXAパビリオンにおいてCONSEO紹介ポスターを展示



海外イベント出展/登壇

[【APRSAF 29th】](#)

【開催日程】2023年9月19日(月)~22(金)
【会場】国家研究イノベーション庁本部 ジャカルタ/インドネシア
【出展内容】展示ブース、登壇機会提供

[【Thailand Space WEEK】](#)

【開催日程】2023年10月25日(水)~27日(金)
【会場】Queen Sirikit National Convention Center バンコク/タイ
【出展内容】展示ブース出展

[【SMART CITY EXPO WORLDCONGRESS】](#)

【開催日程】2023年11月7日(火)~9日(木)
【会場】Firade Barcelona Gran Via バルセロナ/スペイン
【出展内容】展示ブース出展、シアター登壇

[【日シンガポール宇宙経済共創ワークショップ】](#)

【開催日程】2023年2月14日(水)
【会場】シェラトン・タワーズ・シンガポール
【出展内容】JAXA、JETRO及び Singapore Space and Technology Ltd (SSTL)社 と共催で、ワークショップを開催



2023年度の活動

アウトリーチ活動②

[青文字をクリックすると掲載ページにアクセスできます](#)

CONSEOシンポジウム

開催日 : 2023年5月29日(月)
会場 : 東京ポートシティ竹芝 ポートホール 及びオンライン配信
来場者数 : 219名 (オンライン視聴者数: 232名)

第1部 : CONSEO活動の総括 13時30分~14時30分
第2部 : Envision the Futureを目標として 14時45分~17時00分
総司会 : 榎太一氏 (CONSEOアンバサダー)

主な登壇者(順不同)

伊奈康二 様 (経済産業省製造産業局宇宙産業室 室長)
村上敬亮 様 (デジタル庁 統括官 国民向けサービスグループ長)
北祐樹 様 (GaiaVision代表取締役、東京大学生産技術研究所 研究員)
小林鷹之 様 (衆議院議員、前内閣府特命担当大臣 (宇宙政策))
角南 篤 様 (CONSEO会長、公益財団法人笹川平和財団 理事長)
長島 純 様 (日本宇宙安全保障研究所 理事)
白坂成功 様 (應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科教授)
松本紋子 様 (ANAホールディングス株式会社 宇宙事業チームマネージャ)
石田真康 様 (A.T.カーニー株式会社 デイレクター、SPACETIDE代表理事兼CEO)
馬田隆明 様 (東京大学 産学協創推進本部 FoundXデイレクター)
谷本有香 様 (Forbes JAPAN 執行役員 Web編集長)



YouTubeで当日映像公開中 [【こちら】](#)

CONSEO EXPO

CONSEOシンポジウム2023会場のホワイトスペースで、衛星地球観測の展示会を実施。CONSEOシンポジウムに来場した、CONSEO会員及び一般来場者に対してJAXAを含む12社・団体が衛星地球観測分野の紹介を行った。

出展者(順不同)

ESRIジャパン株式会社、三菱プレシジョン株式会社、サグリ株式会社、湘南工科大学、福井県産業労働部産業技術課、日本マイクロソフト株式会社、国立環境研究所、株式会社アーケッジ・スペース、合同会社ZELCOM、ANAホールディングス株式会社、一般社団法人カーボンサイクルファンド、宇宙航空開発研究機構



ワクワトーク

榎アンバサダーと各テーマごとに数名の専門家と対談し、衛星地球観測分野について理解を深め、最新の動向や今後の展望を紐解く動画コンテンツを制作・配信

【水編】	東大・芳村教授	電源開発(株)・賀様	JAXA・沖様
【ものづくり編】	アクセルスペース・中村様	パールブルー・浅川様	JAXA・占部様
【農業編】	農研機構・石塚様	国際航業・鎌形様	下呂市役所・山下様
【リケジョ編】	東大・高藪教授	さくらインターネット・牟田様	JAXA・今井様



ワクワスクール

榎アンバサダーが、テーマごとに招かれる講師役の専門家から、衛星地球観測に関する基礎知識を学ぶ動画コンテンツを制作・配信。2023年度は3本を制作。

【農業編】JAXA : 大吉様
【水編】JAXA : 久保田様
【衛星開発編】JAXA : 有川様



ワクワコラム

衛星地球観測に携わる様々な人々の、“衛星地球観測に引き込まれるキッカケ”についてインタビューし、CONSEO Webサイトで公開する企画。研究者から宇宙関連企業の方まで幅広く取材を実施。2022年度は15名の記事を掲載し、2023年度は10名を掲載。

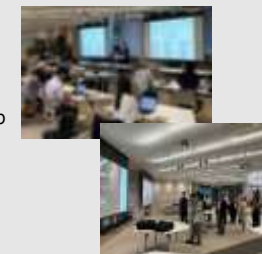


CONSEOコミュニティ

CONSEOコミュニティは、CONSEO会員間の情報発信イベント型の活動。各回終了後には、懇親会を設け、会員間の繋がりを醸成。

- CONSEOの他の会員との交流したい
- 自社の認知向上のためCONSEO会員に情報発信したい
- CONSEO会員に向けて紹介したい事業やサービスがある
- ユーザー候補となる可能性のある業種と意見交換したい

- | | |
|--|---|
| ○第1回 日本スペースイメージング株式会社
三菱マテリアルテクノ株式会社
株式会社sorano me | ○第3回 株式会社Agriee
スマート農業共同体
みずほフィナンシャルグループ/株式会社Blue Lab |
| ○第2回 独立行政法人国際協力機構 (JICA)
株式会社野村総合研究
スパークス・イノベーション・フォー・フューチャー株式会社 | ○第4回 アマゾンウェブサービスジャパン合同会社
株式会社Space Compass
コラダム・イノベーション株式会社 |



CONSEO コミュニティスペシャルステージ



第4回総会終了後に開催したCONSEOステージ2024 Springの後段イベントとして、榎アンバサダーの司会・進行によって、8名の登壇者が自社の取組やサービスについて情報発信する特別ステージを開催。

- | | | |
|-------------------|-----------------------|--------------|
| ・野村総合研究所 | ・Beyond Next Ventures | ・株式会社スペースシフト |
| ・アビームコンサルティング株式会社 | ・矢崎総業株式会社 | ・松嶋建設株式会社 |
| ・ハッピー・ファム合同会社 | ・SkySense合同会社 | |